



かわしま



11月号

令和4年10月31日(月)

横浜市立川島小学校

学びのリレー 育ちのバトン



校長 石塚 直実

正門横のこうべを垂れた稲は、5年生が保土ヶ谷元気村の皆様にご案内いただきながら刈り取りを行いました。なかよしピクニックも秋晴れの下、行われました。キンモクセイの甘い香りと、ひそやかに咲くホトトギスの花と鮮やかな紅葉。日本らしい季節になりました。

9月26日～27日に4年生と5年生で愛川宿泊体験学習に行きました。天候にも恵まれ、初秋の愛川を満喫した二日間となりました。5年生はコロナ禍の影響で4年生の時は愛川に行っていません。4・5年生ともに初めての宿泊体験学習です。さて、どんな学びと成長と未来につながる姿を見ることができるか期待にワクワクしながら引率をしました。一日目のふれあい公園における出発式。私はこう言いました。「4・5年生ともに初めての宿泊体験学習だね。」「でも、なぜ4・5年生が一緒に行くかわかりますか?」「それは、5年生は高学年として振る舞うこと。4年生は、5年生はこんなにすごいんだとあこがれるためです。」「力を合わせる喜びを実感しよう。未来の6年生・最高学年。未来の5年生のみんな。」「日本一の愛川宿泊体験学習にしよう!」

一日目は、4年生は藍染体験。ふれあいの村ウォークラリー。5年生はあいかわ公園までのハイキング。私は、5年生と行動を共にしました。とても暑い日でした。それでも自然を満喫しながらのハイキング。途中で湧水が流れていてその冷たくて気持ち良かったこと。赤い実のカラスウリが子どもたちを励ましていました。そして、夜のキャンプファイヤー。大盛り上がりで、最高の心の1ページになりました。

二日目は、4年生は宮ヶ瀬ダム見学。5年生は間伐体験。私は4年生と一緒に。ダムの大きさに圧倒されながらも、社会科における学びを実際にこの目で見る貴重な体験となりました。たわいもない話をしながら4年生と笑顔で過ごす時間。至福の時でした。

そして、その二日目の出発の前にこんなことがありました。あるロッジで長いシーツを畳むのに悪戦苦闘の4年生。それを5年生が優しく手伝い、それを見た4年生が進んでトイレのスリッパを揃えたそうです。まさにさすが5年生。見習う4年生。未来の最高学年と力を合わせる未来の5年生。4年生の女の子がこの思い出を絵本にしました。3年生にこの楽しさを伝えたいとのこと。図書館においてあります。

つながる学びのリレー。育ちのバトン。日本一の愛川宿泊体験学習でした!!